

愛媛県四国中央市と新居浜市におけるクロベンケイガニの出現

稲葉正和¹・水野晃秀²¹愛媛県総合教育センター²愛媛県立宇和島水産高等学校

写真1 *Orisarma dehaani* クロベンケイガニ (EPERC-AR 008, ♂, 甲長 28.0mm, 甲幅 30.7mm)

種の記録

Sesarmidae ベンケイガニ科

Orisarma dehaani (H. Milne Edwards, 1853)

クロベンケイガニ (写真 1)

標本 愛媛県総合教育センター標本 (EPERC-AR) 003-007. 採集年月日: 2025 年 9 月 7 日. 採集場所: 愛媛県四国中央市土居町天満 (33.9851N, 133.4239E). 5 個体♂, 甲長 8.2-26.7mm, 甲幅 10.8-30.0mm. 008-009. 採集年月日: 2025 年 9 月 7 日. 採集場所: 愛媛県新居浜市阿島 (33.9778N, 133.3607E). 2 個体♂, 甲長 21.4-28.0mm, 甲幅 24.0-30.7mm.

種の特徴

標本個体は、頭胸甲は滑らかで、眼窩外歯の後方には前側縁歯はないこと、鉗脚は全体に多数の大きな顆粒で覆われ、長節の内面に毛列があること、掌部上面には櫛状歯列がなく、歩脚には長い剛毛が多数あることなどの特徴が豊田ほか(2019)と一致した。

備考

本種は本州から南西諸島にかけて記録されており(豊田ほか, 2019), 愛媛県内では四国中央市関川, 新居浜市国領川, 西条市, 大三島, 重信川河口, 興居島, 宇和島市, 愛南町で分布が確認されている(愛媛県, 2024a, b; 山本・法橋, 2024; 稲葉・水野, 2025). 東予地方における標本に基づく記録は, 西条市内の

2 地点(河原津, 加茂川)と大三島のみである(稲葉・水野, 2025). 本種を含むベンケイガニ類は, 主に河川感潮域から淡水域にかけての水域と隣接する陸上の湿地帯でカニ期の生活を送る(小林, 2020). 標本が得られた四国中央市土居町天満の採集地点は, 水田や畑地が広がる里地で, 海岸から直線距離で約 100m の位置にあり, 近隣には葦原が茂る貯水池がある. 採集個体の中には甲幅 10mm サイズの幼体が含まれていたことから, 同地点周辺が着底, 上陸個体の初期生育地になっている可能性がある. 新居浜市阿島の採集地点は, 海岸から直線距離で約 200m の丘陵地帯で, 近隣には用水池や湿地化した耕作放棄地があり, 周辺の用水路では今回採集された個体以外にも, 多数の成体が観察されたことから, 本種の生息に適した環境が維持されていると考えられる。

引用文献

- 愛媛県. 2024a. 関川水系河川整備計画 (<https://www.pref.ehime.jp/uploaded/attachment/121520.pdf>, 2025 年 9 月 7 日参照).
- 愛媛県. 2024b. 国領川水系河川整備計画 (<https://www.pref.ehime.jp/uploaded/attachment/121521.pdf>, 2025 年 9 月 7 日参照).
- 稲葉正和・水野晃秀. 2025. 愛媛県西条市河原津で得られたクロベンケイガニ. 南予生物フィールドノート, 25019.
- 小林 哲. 2000. 河川環境におけるカニ類の分布様式と生態-生態系における役割と現状-. 応用生態工学, 3(1): 113-130.
- 豊田幸詞・関慎太郎・駒井智幸. 2019. 日本産淡水性・汽水性エビ・カニ図鑑. 緑書房, 東京. 339pp.
- 山本貴仁・法橋弥生. 2024. 四国中央市関川河口の生物. 愛媛県高等学校教育研究会理科部会生物部門, えひめ生物教育 2024, (15): 43-47.

(2025 年 9 月 10 日受付, 2025 年 9 月 27 日公開)

連絡先: 稲葉正和 (e-mail: inaba.masakazu111@gmail.com) (Masakazu Inaba and Kouki Mizuno. 2025. Occurrence of *Orisarma dehaani* (Sesarmidae) from Shikokuchuo City and Niihama City, Ehime Prefecture. NS Fieldnote, 25023)